

## 第47回全国児童才能開発コンテスト

文部科学大臣賞 高学年の部

# 「雨予報士 アマガエル」

松尾小学校5年生 山本直弘さん



第47回全国児童才能開発コンテストの表彰式が、2月26日に行われ、山本直弘さんが、科学部門・高学年の部で、文部科学大臣賞を受賞しました。

広報1月号で紹介した、児童生徒・教職員科学作品展・科学論文の部で千葉県知事賞を受賞した山本さんは、その後、各都道府県や市の科学作品展で優秀な成績をおさめた作品が集まる全国の審査会に進み、3年にわたる丁寧な記録と観察記録のまとめ方が評価され、今回の受賞となりました。

アマガエルの観察で「鳴くか鳴かないか」、「カエルが登る高さ」の指標で天気予想ができることがわかりました。

気圧の記録と雨の多い5・6月のカエルが登った最高の高さをグラフにしてみたところ、気圧が低くなるとアマガエルが鳴いたり、高いところに登ることが確かめられました。

山本さんは今後の研究課題とし



て、「アマガエルはどうやって気圧の変化を感じているのか、気圧のほかに何かを感じて雨を予想しているのか」を調べたいそうです。3月8日、山本直弘さんは、受賞の報告のため市長を表敬訪問しました。そこで市長から「すごいね。気圧はいつから測定したの。カエルはどこで気圧を測っているの」などの質問に山本さんは、一生懸命に答えていました。

## 旭日章を受章

元山武町議会議員

故 西川 榮氏（板川）

故人は、山武町議会議員として昭和42年10月に当選以来、昭和58年9月まで、4期16年にわたり地域住民の代表として、地方自治の発展に大きく貢献されました。これにより、旭日章を受章されました。

## 体力づくり優秀組織 文部科学大臣賞

山武市

保健・栄養の改善及びスポーツ・レクリエーションの普及運動を推進し、顕著な成果をあげているということで、山武市が文部科学省による体力づくり優秀組織として文部科学大臣より表彰されました。

市は、スポーツ・レクリエーション分野では、200を越えるイベントや協議会・教室を開催し、また地域スポーツ活動を推進するため小学校区（13校）を単位とした支部事業も行っています。



歩け歩け大会



おやこ食育教室

また、保健・栄養分野では「さん：参加しよう地域のつながり、む：むかい合おう自分の健康」をキャッチフレーズとした「山武市健康増進計画」を健康づくりの指針として活動しています。メタボリックシンドローム対策の先駆的活動として特定保健指導の研究に取り組んだり、年間を通じて多様な介護予防教室も開催しています。

以上のような山武市の健康・体力づくりの取り組みが高く評価されたものです。